

「マリン・ハウス」通信

令和7年4月号



尼ヶ台公園にソメイヨシノの花見に出かけました

4月4日、菜種梅雨の合間の晴れ間に、マリン・ハウス、フレンズ九十九里、とようみ工房の3事業所合同で、長生村までお花見に出かけました。当日はポカポカと暖かく、絶好のお花見日和となりました。先月見に行った河津桜と違い、淡いピンクのソメイヨシノが青空に良く映えていました。

満開の桜が咲き誇る広い芝生の広場で、春らしいお花見弁当を皆さんで楽しみました。その後は、桜並木の遊歩道を散策したり、フリスビーやバドミントンをしたりと思い思いに時間を過ごし、皆さんの笑顔と笑い声が溢れていました。

最後にはみんな揃って集合写真を撮り、春の楽しい思い出がまた一つ増えました。今後も季節に合わせた行事を企画し、四季の移り変わりを皆さんと楽しんでいきたいと思います。



社員総会

去る3月29日に株式会社和光の社員総会を執り行いました。総会では、令和7年度の事業計画の説明や、令和6年度に開催された各委員会活動（虐待防止・BCP・レクリエーション・感染対策・研修）の報告、法人内の各事業所のサービス向上に向けた取り組み



についての報告等が行われ、全社を挙げて複雑化・多様化するニーズに対応するための支援者意識の統一と情報共有の場になりました。今回の社員総会には130名余りの職員が参加し、令和7年度も変わらず利用者様にとって安心できる事業所作りへの志を確かめることができました。



心のふれあいフェスティバル

4月26日、千葉市文化センターで開催された「心のフェスティバル」に参加しました。演芸大会では、力強い踊りと太鼓の演奏によるソーラン節を披露し、皆さんの笑顔溢れる表現に会場は大いに盛り上がりしました。応援に駆け付けた利用者様や、観覧に訪れたお客様からも、暖かい声援とたくさんの拍手を頂き、日々の練習の成果を十二分に発揮できました。最後は参加者全員で太鼓に合わせて踊り、会場全体が一つとなって感動的なフィナーレを迎えました。

屋外会場では、バザーを通して様々な方との交流や、県のマスコットキャラクターである、「チーバくん」



とのふれあいなど、様々なイベントを楽しみました。

発表などを通して、利用者様の生き生きとした表情や、いつもとはちがう一面を見る事が出来ました。今回の経験を大切に、来年は更にパワーアップした出し物を披露したいと思います。



地域のお店で昼食をいただきました

先日、地域の飲食店にて食事外出を実施しました。出発前から、メニューを見ながら「これが美味しそうだね」「これが食べたいなあ」と、楽しみにされている様子が伺えました。

お店で料理が運ばれると、「美味しそう！」と嬉しそうな声上がり、皆さん笑顔が広がっていました。会話も弾み、和やかな雰囲気の中で楽しいひとときを過ごしました。食後には、「また来られるように、お仕事を頑張らなくちゃ！」という前向きな声も聞かれ、皆さんの満足された様子が印象的でした。

今回の外食ツアーは、利用者の方同士のコミュニケーションの場となっただけでなく、日々の活動への意欲向上にもつ



ながる、とても良い機会となりました。今後も、こうしたイベントを通じて、皆さんに楽しい体験の機会を提供していきたいと思います。

【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学・体験相談受け付け中！！

<https://wako99.com/>